

石岡市の家計簿

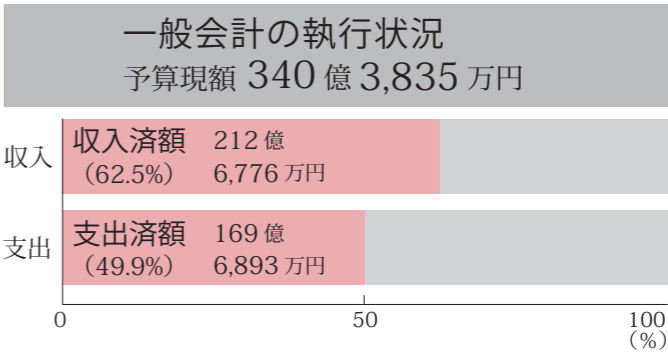
市では、税金や国からの補助金などがどくらく入り、どのように使われているかという、市の家計簿ともいべき財政事情書を年2回（2月・8月）公表しています。

今回は、平成29年12月31日現在の財政状況をお知らせします。

平成29年度一般会計予算

収入と支出の状況

平成29年度一般会計の当初予算額は321億6000万円でしたが、前年度からの繰越額12億9278万円、補正予算額5億8557万円を加えて、12月末の予算現額は340億3835万円です。12月末までの収入額は212億6776万円（予算額に対する収入割合は62.5%）、支出済額は169億6893万円（予算に対する支出割合は49.9%）です。



市税負担の状況	
(上段：対予算、下段：対収入済額)	
市民1人当たり	127,537円
1世帯当たり	316,046円
	102,129円
	253,085円

人口 76,057人
世帯数 30,692世帯
(平成29年12月31日現在)

平成29年度特別会計予算

収入と支出の状況

特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合に設ける会計です。現在市には、水道事業を含め、九つの特別会計があります。

特別会計全体の当初予算額（水道事業会計を除いた額）は215億8298万円でしたが、前年度からの繰越額1億5715万円、補正予算額4億5212万円を加えて、昨年12月末の予算現額は221億9225万円です。12月末までの収入額は114億704万円（予算に対する収入割合は51.4%）、支出済額は128億3857万円（予算に対する支出割合は57.9%）です。

算額4億5212万円を加えて、昨年12月末の予算現額は、221億9225万円です。12月末までの収入額は114億704万円（予算に対する収入割合は51.4%）、支出済額は128億3857万円（予算に対する支出割合は57.9%）です。



▲建設が進む市役所の新庁舎（平成30年1月撮影）

特別会計の収入と支出

	予算現額 (12月末)	収入済額 (4-12月)	予算に対する割合	支出済額 (4-12月)	予算に対する割合
国民健康保険	105億9,053万円	59億194万円	55.7%	64億3,683万円	60.8%
下水道事業	24億8,195万円	4億3,886万円	17.7%	11億6,103万円	46.8%
駐車場	2,568万円	2,190万円	85.3%	311万円	12.1%
農業集落排水事業	3億2,956万円	3,521万円	10.7%	1億7,140万円	52.0%
霊園事業	1,858万円	2,016万円	108.5%	585万円	31.5%
介護保険	76億4,995万円	42億4,014万円	55.4%	42億6,757万円	55.8%
介護サービス事業	3億2,374万円	1億5,481万円	47.8%	2億2,686万円	70.1%
後期高齢者医療	7億7,226万円	5億9,402万円	76.9%	5億6,592万円	73.3%
合計	221億9,225万円	114億704万円	51.4%	128億3,857万円	57.9%

※一般会計からの繰り入れ、市債の借入れ等は年度末に入るため、現時点で支出が収入を上回っています。しかし、一般会計を含めた全会計では、収入が支出を上回っているため、一時借入れは行っていません。

水道事業の収入と支出

	予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4-12月)	予算に対する割合
収益的収入および支出	収入 5億9,316万円 支出 5億7,068万円	3億4,702万円 1億8,791万円	58.5% 32.9%
資本的収入および支出	収入 2億5,107万円 支出 3億6,900万円	0円 1億4,502万円	0.0% 39.3%

※資本的収入は、年度末に一括して繰り入れを行うため現時点で収入済額がありません。

土地	204万8,993.15平方メートル
建物	26万9,713.84平方メートル
基金	118億8,947万円
有価証券・出資金など	3億9,936万円

市の財産とは？
財産とは、家計にたとえ、貯金や持ち家のことをいいます。市が所有している財産のうち、土地・建物の主なものは、市役所庁舎・小中学校・公民館などの施設やその敷地などです。基金は、将来のために蓄えておく預貯金のこと、必要に応じて取り崩して利用しています。主なものは、財政調整基金（約30億円）、減債基金（約11億円）、庁舎整備基金（約29億円）、公共施設整備基金（約12億円）などがあります。

会計名	市債額(借入残高)
一般会計	286億3,659万円
下水道事業	147億6,050万円
農業集落排水事業	22億4,691万円
介護サービス事業	1,076万円
水道事業	14億5,209万円
合計	471億685万円

市債(借入金)とは？
市債とは、一般家庭でいう住宅ローンなどの長期借入金の中で、道路整備や学校建設など大規模な事業を実施するときに利用します。大きな施設は、長期間、世代を超えて市民に利用されるため、市民が公平に負担するという観点から、整備時に借入れし、時間をかけて返済します。平成29年12月末の市債残高は約471億円で、平成28年12月末より8億円ほど減っています。

問 財政課(本庁)
231111(内線234)